

交通ちば



VOL. 420 平成25年5月1日

千葉県交通安全活動推進センター
公益財団法人 千葉県交通安全協会

春の全国交通安全運動出動式



『交通安全の誓い』を読む登戸幼稚園の園児



知事、県警本部長、園児たちと県内各自治体のマスコットキャラクターの記念撮影

春の全国交通安全運動が始まる前日の4月5日、千葉市中央区の県議会棟前で、運動に伴う出動式が行われました。式には森田健作県知事、大山憲司県警本部長、登戸幼稚園の園児と交通関係者、警察車両と県内各自治体のマスコットキャラクターが参加。悲惨な交通事故を1件でも減らそうと運動に取り組みました。

期間中、県下全域でたくさんの方が運動に参加し、無事故への思いを新たにしました。
(次頁に続く)

5月は「自転車安全利用推進強化月間」です
毎月15日は「自転車安全の日」

安全に暮らせる千葉県に



白バイ隊員を巡検する一行



街頭啓発活動に出発する白バイ・パトカーを見送る

出動式で激励の挨拶に立った森田知事は「皆で一致団結し悲しい交通死亡事故を1件でも減らし、安全で安心して暮らせる千葉県にしましょう」と呼びかけました。大山県警本部長は「交通ルールの遵守と交通マナーの実践を習慣付け、一人ひとりに交通事故防止を訴えていきましょう」と述べました。

その後、特別参加した千葉市登戸幼稚園の園児を代表して2人の園児が「僕たちは交通ルールを守り、道路を渡るときは右左をよく見て渡ります。車を運

転する人は思いやりのある安全運転をお願いします」と「交通安全の誓い」を知事と県警本部長の前で読み上げました。式には、県内各自治体のマスコットキャラクター21体が参加し、厳かな雰囲気の中で、心を和ませてくれました。

県警本部のカラーガード隊を先頭に県警音楽隊がパレードをした後、白バイ隊のエンジンがかけられ、参加者が拍手で見送る中、運動の始まりを周知する街頭啓発活動に出発していきま

「高齢者交通安全いきいきキャンペーン2013」

このキャンペーンは高齢者の皆様の交通安全を目的とし、参加申し込みをされた方が、指定期間中に交通人身事故の当事者（加害者・被害者の双方を含む）とならなかった場合、抽選で100名の方に「交通安全賞」として3千円相当の商品券等（予定）を贈呈するものです。

参加者の方は、夜間の交通事故防止のため、一つでも多くの反射材を身につけてください。



参加者募集中

★ キャンペーン内容 ★

- 参加対象者：県内に居住する65歳以上の方
- 申込期間：平成25年1月20日（日）から平成25年7月31日（水）まで
- 無事故認定期間：平成25年8月1日（木）から平成25年12月31日（火）まで
- 申込先：各警察署及び千葉、流山免許センターの窓口
- 参加費：無料
- 問い合わせ先：各警察署交通課または千葉県警察本部交通部交通総務課

各地の交通安全活動ニュース



千葉南 警察署協交差点で飲酒運転追放キャンペーンを行う。



千葉西 イトヨーカドー幕張店前で啓発物を配る。



千葉中央 川戸町の店舗前で高齢者に啓発物を配る。

各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会ボランティア活動に活用されています。



勝浦 かつらビッグひな祭り会場で雑踏整理に従事する。



松戸 松飛台のスーパー前で啓発物を配り交通安全を訴える。



千葉北 市が主催する健康ウォークで参加者の保護誘導を行う。



富津 富津公園付近で県民マラソンの交通誘導に従事する。



松戸東 馬橋の高齢者を対象に自転車安全教室を開催する。



鎌ヶ谷 鎌ヶ谷第五中学校で自転車安全教室を開き啓発する。



館山 市内8中学校の新入生に自転車用ヘルメット等を贈る。



茂原 市内緑ヶ丘入口交差点で薄暮時の街頭活動を行う。



市川 市内真間商店街入口で下校中の小学生に啓発物を配る。

交通指導員3月の出動状況

○駐車対策	17回	135人
○安全教育		
・児童	30回	108人
・一般・高齢者	18回	51人
○自転車教室	12回	82人
○祭礼警戒	18回	107人
○街頭活動		
・チャイルドシート・シートベルトの着用指導	16回	139人
・街頭監視	125回	1353人
・街頭広報	49回	95人
○各種イベント	99回	305人
○会議・研修会等	83回	717人
□出動回数総数	467回	
□出動人員総数	3092人	



一宮 一宮保育所で交通安全教室を開き実技指導を行う。



行徳 東西線行徳駅前前で自転車安全利用キャンペーンを行う。



いすみ 春の安全運動前の合同会議に参加して打合せ等を行う。



浦安 東野小学校前でシートベルト着用の啓発活動を行う。

君津交通安全協会



鵜田 治雄 会長

「平成5年3月、君津警察署ができたときに君津交通安全協会が設立されました。それまでは久留里にある上総交通安全協会と木更津交通安全協会がこの地域で活動していました。開署と同時に上総と木更津の一部、そして君津が統合されスタートしました。東京湾岸の工業地帯から内陸部の山村まで広大な地域です。」

古い歴史を持つ所で、祭礼が多いのが特徴です。市が行う大きなものとしては8月の第一土・日曜日に開催する君津市民ふれあい祭りがあります。亀山湖上の花火大会と市内で行われる市民いやさか祭りがあり、たくさんの連（れん）が参加する盛大な祭りです。ここで交通整理や雑踏整理をするのが私達の重要な仕事です。もうひとつ大きなのが久留里城祭りです。他に秋の紅葉シーズンに亀山ダムを中心にした紅葉フェスティバルもあります。

最近始めた活動に、防災訓練への参加があり、当協会も市の危機管理室のメンバーになりました。東日本大震災のような緊急事態が発生した場合、交通指導員の制服を



大和加代子さん
（*ほかに交代勤務で山崎由美さんがいます）



江原秀世事務局長
（*ほかに交代勤務で山崎由美さんがいます）



三幣美智子さん
手島さんと三幣さんは君津交通安全協会
上総事務所勤務です



手島由紀枝さん
手島さんと三幣さんは君津交通安全協会
上総事務所勤務です

着用して避難誘導を行おうという試みです。人々が制服に抱く信頼に依って安全な場所に逃げようということなのです。そのため交通安全指導員が参加しての救急救命法などの勉強会の開催も必要だと思っています。事務局長の江原さんが避難方法のマニュアルを作ってくれて、大変感謝しています。

当面の問題点は、交通指導員の高齢化が進んでいて、長期的な活動計画が立てにくくなっていることです。会員さんも高齢者が年々増えていて、高齢者交通安全教室に参加できない方達をどうするかも重要な問題だと思っています。」

■江原事務局長の話

「市、警察、関係団体との連絡調整役としてこれからも頑張ります。交通事故防止だけでなく全ての住民の安全を守るという思いを持ってこれからも活動していくつもりです。免許証を返納した高齢者も交通安全社と関わっていくのですから、ずっと無事故で元気で暮らしていけるように私たちが心を砕いていかなければと思っています。」

セーフティドライバーズちば2013

123日間の無事故・無違反運動

参加チーム募集

運動の期間 平成25年7月1日(月)～10月31日(木)の123日間

募集期間 平成25年5月1日(水)～6月30日(日)

- 無事故・無違反の達成チームの中から抽選で、5万円の商品券が7チームに贈呈されます。また、粗品が達成チームの中から約1割のチームに贈られます。
- 無事故・無違反チームの方には「達成証」が贈られます。
- 一年以上、無事故・無違反の方には「SDカード」が贈られます。



主催 セーフティドライバーズちば2013実行委員会

(公財)千葉県交通安全協会 / (一社)自販連千葉県支部 / (一社)千葉県タクシー協会 / (一社)千葉県バス協会 / (一社)千葉県自動車整備振興会 / 自動車安全運転センター千葉県事務所

後援 千葉県・千葉県警察・千葉県交通安全対策推進委員会

チーム構成	参加費	お問い合わせ先
5人	1チーム 3,150円	自動車安全運転センター 千葉県事務所 ☎ 043-276-3040

賛助会員入会のお願い

公益財団法人千葉県交通安全協会は「交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県」をつくるために各種の交通安全事業を行っています。当協会の活動にご賛同いただける個人又は団体に、賛助会員としての入会をお願いしています。詳しいことは右までお問い合わせください。

発行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス
<http://www.chiba-ankyo.or.jp>

千葉市美浜区浜田2丁目1番

千葉県警察本部交通部運転免許本部内

電話 043-271-8481

